

みなさんの元気を支えます！

広島市瀬野川東地域包括支援センター

色々な心配

健康や介護のこと

足が弱ってきた・・・
介護のやり方がわからない
今の健康を維持したい
など

権利を守ること

もしかして虐待!?
お金の管理に自信がなくなった
消費者被害にあった
など

認知症のこと

親が最近何度も同じことを言う
認知症の予防法は？
など

さまざまな相談ごと

近所の一人暮らしの高齢者が心配
どんな福祉サービスがあるの？
など

地域包括支援センターは、高齢者がすこやかに暮らすためのあらゆる相談に対応する地域の相談窓口です。主任ケアマネジャー・保健師・社会福祉士等が互いに連携を取りながら、「チーム」として活動しています。

今回のトピックス 権利擁護について ~「かけはし」のご紹介~

福祉サービス利用援助事業「かけはし」のご案内
あなたの暮らしの安心のための

かけはし

福祉サービスの利用の仕方などで
お困りのことはありませんか？
私たちがお手伝いします。
相談してください。

社会福祉法人 広島県社会福祉協議会
あんしんサポートセンター「かけはし」
〒732-0816 広島市南区比治山本町12-2
電話(082)254-2300 FAX(082)252-2133

今回のトピックスは、社会福祉法人広島県社会福祉協議会が行っている、福祉サービス利用援助事業「かけはし」（日常生活自立支援事業）のご紹介です。

福祉サービス利用援助事業「かけはし」

～福祉サービスをもっと身近なものにするために、社会福祉協議会がお手伝いします～

利用いただける人

高齢であることや障害があることで、介護保険をはじめ各種の福祉サービス利用の判断がつきにくい場合や、それに伴う日常的な金銭や通帳などの管理について不安がある人。

お手伝いの内容

①福祉サービスを利用される時のお手伝い

- ・福祉サービスに関する情報提供
- ・福祉サービスの利用手続きのお手伝い
- ・苦情解決制度の利用のお手伝いなど

②日常的な金銭管理のお手伝い

- ・年金、手当の受領確認
- ・日常生活に必要な預貯金の払い戻し
- ・税金、公共料金、福祉サービスの利用料の支払い
- ・家賃や地代の支払いなど

③通帳などのお預かりサービス

- ・預貯金通帳（普通・定期）、保険証書、不動産権利証、契約書
- ・実印、印鑑登録カード、銀行届出印、キャッシュカードなど

事務所 移転 のお知らせ

ええ町世のがわだより

2019年9月

No.5



発行・編集／広島市瀬野川東地域包括支援センター
安芸区瀬野2丁目17番33号 TEL：082-820-3711

広島市瀬野川東地域包括支援センターが移転します！

このたび来る10月1日（火）より事務所を移転する運びとなりました。

新事務所におきましては、担当させていただきます。瀬野、中野東、みどり坂の3つ小学校区を中心に位置しておりますので、皆様にご来訪する際には便利と存じます。

また、相談スペースも広く設けておりますので、どうぞお

気軽にお立ち寄りください。

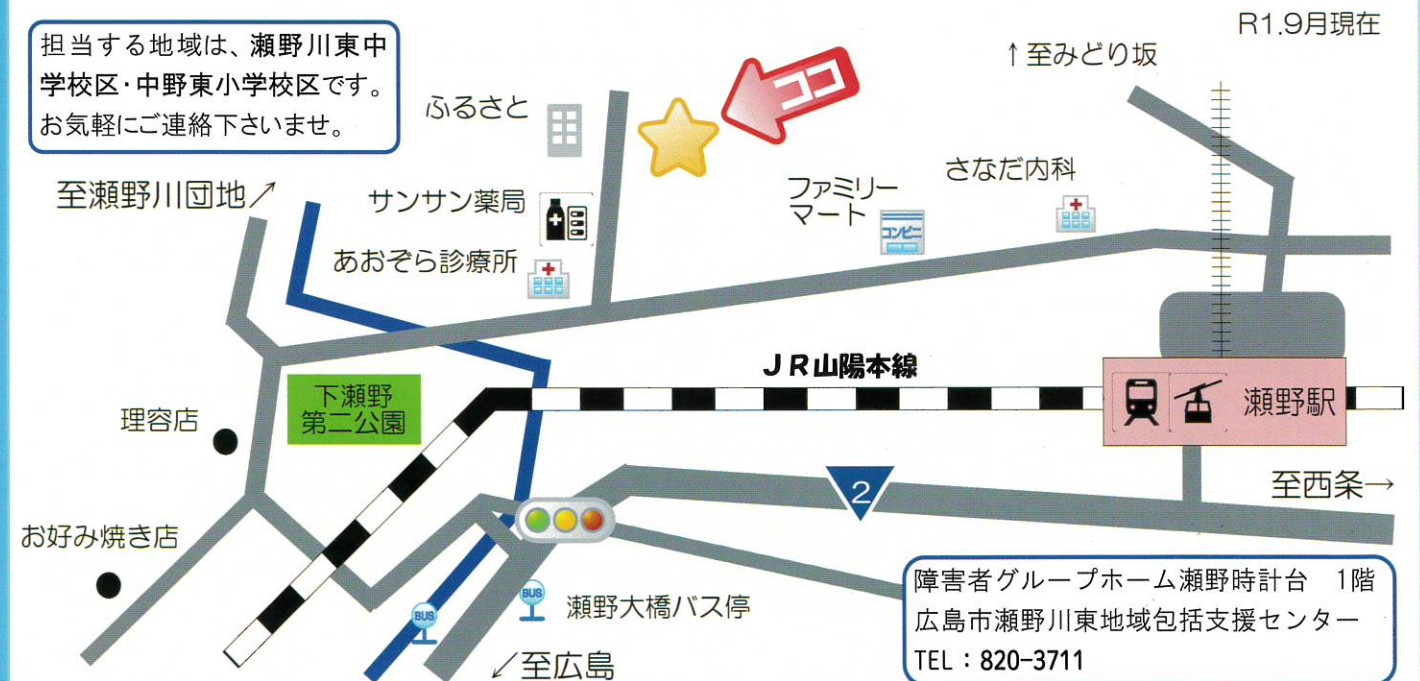
これを機に、職員一同気持ちを新たに、地域の皆様の信頼にお応えできるよう倍旧の努力をして参る所存でございます。

今後とも一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

センター長 鎌倉 直司


広島市瀬野川東地域包括支援センターはここに 있습니다！

担当する地域は、瀬野川東中学校区・中野東小学校区です。お気軽にご連絡下さいませ。




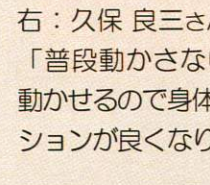
瀬野☆キラキラ☆人 『サロンみみづく』に参加されている男性をご紹介します

茶堂 敏和さん
「先生の教え方がうまくてケラケラ笑いました。続けたいです。」




左：平岡 周三さん
「参加して若返りました。前向きに生きることが若さを保つ秘訣です。」

右：久保 良三さん
「普段動かさないと身体が動かせないので身体のコンディションが良くなりました。」


木村 力司さん
「こうやって集まって笑顔で過ごすのが一番！」



サロンみみづく
毎週月曜日13時半～15時(祝日休み)
瀬野福祉センターにて【社協主催】



住田 信男さん
「たくさんの方が参加して下さい嬉しいです。」





男性の仲間募集中!!

左から
平山 章さん
住田 彰憲さん
下河内 善信さん
佐々木 昇さん


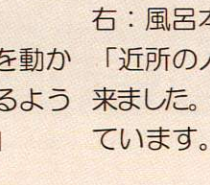


谷川 公平さん
「バランスが悪いので筋肉を鍛えたいと思い、参加しています。」



左：原 道明さん
「体操して体全体を動かして、ついていけるようになります。」

右：風呂本 武さん
「近所の人に誘われて来ました。楽しんで通っています。」

瀬野地区担当 塚本・大庭

認知症とともに ～シリーズ④～

＜認知症と診断された後の暮らし方！＞

認知症と診断されたからといって、今すぐ何かが変わるわけではありません。診断された時期にもよりますが、初期のころは日常生活を維持する能力はありますので、家族や周囲の人は、普段通り本人と接してあげましょう。

急いで生活を変えなくても大丈夫です。すぐに答えを出そうとせず、本人・家族・医師や相談機関と話し合いながら、最良の方法をあせらずにゆっくりと考えていく必要があるのではないのでしょうか。

サポート体制づくりが一段進んだということです。でも自分では判断がつかない、どうしていいかわからない場合は包括支援センターなどの相談窓口にご相談ください。

（主典 朝日新聞厚生文化事業団 「認知症とともに 家族が認知症になったら」）

- 認知症と診断された方やご家族から包括支援センターが相談を受けた時●
1. 生活の困りごとをお聞きして、解決策を一緒に考えます。
例えば…一人暮らしで身の回りのことが出来なくなってきた方には、生活支援の方法を一緒に考えます。
 2. どうしたら認知症の進行が予防できるのかを一緒に考えます。
例えば…進行予防の為に人との交流の機会を持ち続けることが大切です。その為の方法を一緒に考えます。
 3. 御家族の困りごとをお聞きして、対応策を一緒に考えます。
例えば…ものとられ妄想がある 怒りっぽくなったなど今までになかった行動や症状への対応を一緒に考えます。
例えば…介護負担が大きいため、ストレスが溜まってきている方へは、家族会や認知症カフェの紹介を一緒に考えます。
- 認知症地域支援推進員 山根映子

みどり坂のご紹介

みどり坂地区担当の日浦・鎌倉です。私たちが皆様と関わりを持つ中で感じたこと、皆様にお伝えしたい情報などを発信していきたいと思っております。(*^-^*)



今回は毎月みどり坂学区集会所にて開催されている、「みどり坂ワークショップ」についてお知らせします。ワークショップでは、みどり坂町内会の方々が普段から「助けて」と言い慣れていないことに着目。「助けて」と言えない人たちが気軽に「助けて」と言えるようにするための手法、団体やグループ型の活動より、もっと気軽に緩やかに近隣の助け合いの形を地域に普及させていくための様々な働きかけを検討しています。

その一つの方法案として「時間通貨」といった助け合いの形を考えております。

●時間通貨とは●
時間を単位としてサービスだけの交換を行うという、様々な地域通貨の一種です。それぞれの人が持っている能力を役に立てることが出来る、みなが社会に活かせる何かを持っている、そんな助け合いの形が「時間通貨」です。

例えば、あんまマッサージ指圧師の資格をもっている私(日浦)がマッサージ指圧を1時間施すと交換に、魚を上手にさばくことが出来る鎌倉さんに全く魚をさばいたことのない私が魚のおろし方を1時間教えてもらうといった、『コト』を『時間』でやり取りするという具合です。

お年寄りも子供も障害があるなしに関わらず、誰もが自分が持っている才能や、能力をお互いに発揮し、助け合い助けられる社会、それが新しいふれあい社会です。皆さん、こんなことを考えるとワクワクしませんか？実現するにはまだ時間がかかると思いますが、倉岡町内会長を中心に毎回和気あいあいと話しています。メンバーの阿部さんからは手作りのお菓子を、遊上さんからは龍角散のど飴をいただけますよ(笑)

※みどり坂ワークショップの内容は『みどり坂町内会 こむねっと』の「ワークショップ」で検索して下さい。



みどり坂町内会 こむねっと

中野東のご紹介

【大藤きずな広場ご紹介】
【時間】いつでもどうぞ
【参加者】誰でもどうぞ
【場所】中野東6丁目と瀬野南町の境目

中野東地区で活動されているサロン、健康体操、あんしんネット中野東などの各自の取り組みを紹介していきたいと思っております。

【大藤きずな広場】part②

大藤きずな広場のすぐ下の荒れたままの畑も地域の皆さんの手で整備され、立派な地域の農園となり、ここも皆さんの憩いの場となっている。広場に野菜市場が開設され、お祭り時には一袋100円で野菜が売られたり活用されている。

野菜市場の様子

大藤きずな広場の様子

昨年7月の豪雨災害により、大藤きずな広場も被害を受け畑も土砂が入ったり、のり面も崩れたり被害があった。皆さんの力で修復され11月には第2回目「焼き芋会」が開催できた。災害後ヌートリア被害イノシシ被害サル被害などあったが、イノシシ

焼き芋大会の様子

が3頭捕獲できおいしく焼肉をいただいた。

地域には狩猟資格のある方、大工さん等それぞれの特技を活かして地域づくりに貢献されている。「葉ボタン通りにしよう」「ヒガンバナを植えよう」等々いろいろアイデアが出されさらに大藤きずな広場が発展している。

平原上第2町内会は、いきいきサロンの「あいあいサロン」、第3世代交流目的の「悠遊クラブ」、老人会の「一心会」そして「大藤きずな広場」ができればさらに地域のつながりづくりへと発展している。

中野東地区担当 田村・小幡

あんしんネット中野東の紹介

あんしんネット中野東
高齢者地域支援会(中野東)

ネットワークで共有

【登録者さん】
【協力員さん】
募集!

あんしんネット中野東とは?
・あんしんネット中野東は、見守りを希望される方を地域で連携して見守り支援を行うことで誰もが住みやすい地域を作っていくことを目指しています。

登録者さんとは?
・55歳以上の高齢者の方を対象です。
・ひとり暮らしが不安な方、生活に不安がある方などの65歳以上の対象です。
・登録してみたい方は、ネットワーク協議会までご連絡ください。

協力員さんとは?
・特別な資格はいりません。
・登録者さんに比べて、これまで通り、見守り活動の経験がなくても大丈夫です。
・心配な方であれば、ネットワーク協議会までご連絡ください。

あんしんネット中野東運営委員会事務局
【お問い合わせ先】 広島市瀬野川東地域包括支援センター
中野東6丁目3-36(時計台1階) ☎893-5555

「あんしんネット中野東」は、中野東学区の地域団体でネットワークを作り、見守りを希望される方を連携して見守り支援合うことで、誰もが住みやすい地域を作っていくことを目指しています。

ご相談は各自自治会町内会長・地域包括支援センター等までご相談ください。